

財 務 諸 表

## 貸 借 対 照 表

横浜市住宅供給公社  
(単位：円)

科 目	前年度 平成27年3月31日現在	当年度 平成28年3月31日現在
<b>流動資産</b>	11,356,009,733	11,627,238,907
現金預金	5,281,805,711	5,196,491,355
有価証券	50,000,000	0
未収金	409,944,893	285,697,673
分譲事業資産	3,302,821,696	5,012,415,568
分譲資産建設工事	3,302,821,696	5,012,415,568
まちづくり事業建設工事	2,171,269,677	982,437,332
受託事業建設工事	6,721,718	14,547,489
前払金	14,624,870	14,749,907
その他流動資産	119,633,296	120,932,449
貸倒引当金	△812,128	△32,866
<b>固定資産</b>	22,687,158,568	22,436,034,916
賃貸事業資産	22,086,501,515	21,882,610,044
賃貸住宅資産	15,666,804,206	15,717,386,224
減価償却累計額	△3,046,397,744	△3,246,387,328
減損損失累計額	△80,361,792	△80,361,792
賃貸施設等資産	11,913,744,204	11,924,659,224
減価償却累計額	△2,369,948,029	△2,433,572,333
減損損失累計額	△10,907,661	△10,907,661
長期前払費用	13,568,331	11,793,710
その事業資産	280,214,083	230,031,013
長期事業未収金	280,214,083	230,031,013
有形固定資産	74,349,862	75,272,179
建物等資産	114,999,962	114,999,962
減価償却累計額	△51,639,664	△54,807,401
減損損失累計額	△32,678,207	△32,678,207
土地資産	46,999,305	46,999,305
減損損失累計額	△24,810,249	△24,810,249
その他有形固定資産	158,470,092	172,313,794
減価償却累計額	△136,991,377	△146,745,025
無形固定資産	33,046,749	31,525,511
その無形固定資産	33,046,749	31,525,511
その他固定資産	269,695,232	272,659,007
長期有価証券	60,000,000	70,000,000
その他資産	209,695,232	202,659,007
貸倒引当金	△56,648,873	△56,062,838
<b>資 産 合 計</b>	<b>34,043,168,301</b>	<b>34,063,273,823</b>

科 目	前年度	当年度
	平成27年3月31日現在	平成28年3月31日現在
<b>流動負債</b>	5,059,645,631	4,506,952,202
次期返済長期借入金	390,941,922	497,411,316
未払金	2,588,226,280	1,209,291,215
前受金	596,508,341	1,327,970,717
預り金	1,407,110,322	1,396,274,025
引当金	75,886,790	74,447,369
期末手当等引当金	75,886,790	74,447,369
その他流動負債	971,976	1,557,560
<b>固定負債</b>	16,235,411,907	16,398,161,534
長期借入金	12,599,899,316	12,902,488,000
預り保証金	882,072,210	887,405,610
繰延建設補助金	953,380,839	921,562,931
引当金	1,469,222,112	1,373,385,878
退職給付引当金	746,412,945	592,828,579
計画修繕引当金	722,809,167	780,557,299
資産除去債務	22,947,059	22,960,136
その他固定負債	307,890,371	290,358,979
<b>【負債合計】</b>	<b>21,295,057,538</b>	<b>20,905,113,736</b>
<b>資本金</b>	10,000,000	10,000,000
<b>剰余金</b>	12,738,110,763	13,148,160,087
資本剰余金	607,303,777	607,303,777
利益剰余金	12,041,692,982	12,444,742,022
特定目的積立金	89,114,004	96,114,288
<b>【資本合計】</b>	<b>12,748,110,763</b>	<b>13,158,160,087</b>
<b>負債及び資本合計</b>	<b>34,043,168,301</b>	<b>34,063,273,823</b>

## 損 益 計 算 書

横浜市住宅供給公社  
(単位：円)

科 目	前年度 自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日	当年度 自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日
<b>事業収益 [a]</b>	5,496,842,289	6,004,204,785
分譲事業収益	0	554,411,537
分譲施設事業収益	0	554,411,537
賃貸管理事業収益	1,600,947,664	1,644,005,668
賃貸住宅管理事業収益	907,195,092	939,996,792
一般賃貸住宅管理事業収益	468,369,354	488,815,797
特優賃貸住宅管理事業収益	412,539,008	425,044,950
高優賃貸住宅管理事業収益	26,286,730	26,136,045
賃貸施設管理事業収益	693,752,572	704,008,876
受託事業収益	3,575,157,753	3,483,310,922
まちづくり事業収益	80,171,436	113,846,505
マンション等管理支援事業収益	1,262,210,159	1,244,510,036
民間提携住宅事業収益	822,259,259	794,295,256
市営住宅管理受託事業収益	1,390,214,315	1,312,490,318
その他受託事業収益	20,302,584	18,168,807
指定管理者業務収益	308,107,953	312,123,957
市営住宅管理事業収益	308,107,953	312,123,957
その他事業収益	12,628,919	10,352,701
長期割賦事業収益	12,628,919	10,352,701
<b>事業原価 [b]</b>	4,867,533,309	5,341,088,637
分譲事業原価	0	551,627,413
分譲施設事業原価	0	551,627,413
賃貸管理事業原価	1,119,016,187	1,141,813,889
賃貸住宅管理事業原価	731,380,982	721,612,856
一般賃貸住宅管理事業原価	398,784,742	398,582,434
特優賃貸住宅管理事業原価	308,958,502	297,320,515
高優賃貸住宅管理事業原価	23,637,738	25,709,907
賃貸施設管理事業原価	387,635,205	420,201,033
受託事業原価	3,412,806,690	3,316,201,466
まちづくり事業原価	68,112,060	80,212,720
マンション等管理支援事業原価	1,196,096,002	1,183,719,432
民間提携住宅事業原価	740,592,225	716,830,437
市営住宅管理受託事業原価	1,386,256,732	1,308,763,773
その他受託事業原価	21,749,671	26,675,104
指定管理者業務原価	334,985,846	330,769,029
市営住宅管理事業原価	334,985,846	330,769,029
その他事業原価	724,586	676,840
長期割賦事業原価	724,586	676,840

科 目	前年度	当年度
	自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日	自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日
一般管理費 [c]	202,709,903	227,458,252
事業利益(損失) [d=a-b-c]	426,599,077	435,657,896
その他経常収益 [e]	9,450,205	7,192,420
受取利息	3,815,256	2,671,381
雑収入	5,634,949	4,521,039
その他経常費用 [f]	79,194,092	49,164,552
支払利息	28,054,646	27,219,764
雑損失	51,139,446	21,944,788
経常利益(損失) [g=d+e-f]	356,855,190	393,685,764
特別利益 [h]	52,811,287	45,778,806
固定資産売却益	3,996	0
退職給付引当金戻入	52,807,291	45,778,806
特別損失 [i]	183,229,489	29,415,246
固定資産除却損	183,229,489	29,415,246
当期純利益(純損失) [j=g+h-i]	226,436,988	410,049,324
特定目的積立金取崩 [k]	7,659,662	0
賃貸住宅建替資金等積立金取崩	7,659,662	0
当期総利益(総損失) [l=j+k]	234,096,650	410,049,324

## 剰 余 金 計 算 書

横浜市住宅供給公社

(単位：円)

項 目		前年度 自 平成26年 4 月 1 日 至 平成27年 3 月31日	当年度 自 平成27年 4 月 1 日 至 平成28年 3 月31日
資本剰余金	期首残高	607,303,777	607,303,777
	当期増加高又は減少高	0	0
	非償却資産取得に係る補助金受入による増加高	0	0
	期末残高	607,303,777	607,303,777
利益剰余金	期首残高	11,809,805,850	12,041,692,982
	誤謬の訂正等に係る累積影響額による増減高	0	0
	修正再表示後の期首残高	11,809,805,850	12,041,692,982
	当期増加高又は減少高	231,887,132	403,049,040
	当期純利益	226,436,988	410,049,324
	賃貸住宅建替資金等積立金への積立による減少高	△2,209,518	△7,000,284
	特定目的積立金からの欠損金てん補による増加高	7,659,662	0
期末残高	12,041,692,982	12,444,742,022	
特定目的積立金	期首残高	94,564,148	89,114,004
	当期増加高又は減少高	△5,450,144	7,000,284
	賃貸住宅建替資金等積立金の積立による増加高	2,209,518	7,000,284
	賃貸住宅建替資金等積立金の取崩による減少高	△7,659,662	0
	期末残高	89,114,004	96,114,288
合計	期首残高	12,511,673,775	12,738,110,763
	当期増加高又は減少高	226,436,988	410,049,324
	期末残高	12,738,110,763	13,148,160,087

## キャッシュフロー計算書

横浜市住宅供給公社  
(単位:円)

区 分	前年度 自 平成26年4月 1日 至 平成27年3月31日	当年度 自 平成27年4月 1日 至 平成28年3月31日
<b>事業活動によるキャッシュフロー</b>	△21,627,432	1,025,120,772
分譲事業活動による収支	0	693,351,296
住宅宅地分譲事業の収支	0	896,580,000
一般分譲住宅事業の収支	0	896,580,000
分譲住宅の譲渡による収入	0	896,580,000
分譲施設事業の収支	0	△203,228,704
分譲施設の譲渡による収入	0	160,700,000
分譲施設事業による支出	0	△363,928,704
賃貸管理事業活動による収支	667,686,381	759,387,338
賃貸住宅管理事業の収支	292,637,416	380,735,997
一般賃貸住宅管理事業の収支	172,908,374	171,549,126
賃貸管理事業による収入	462,412,436	482,697,615
賃貸管理事業による支出	△289,504,062	△311,148,489
特優賃貸住宅管理事業の収支	107,032,408	197,847,554
賃貸管理事業による収入	389,706,506	402,929,478
賃貸管理事業による支出	△282,674,098	△205,081,924
高優賃貸住宅管理事業の収支	12,696,634	11,339,317
賃貸管理事業による収入	24,817,721	24,704,453
賃貸管理事業による支出	△12,121,087	△13,365,136
賃貸施設管理事業の収支	375,048,965	378,651,341
賃貸管理事業による収入	685,424,764	705,592,429
賃貸管理事業による支出	△310,375,799	△326,941,088
受託事業活動による収支	△329,961,964	△32,225,617
まちづくり事業の収支	17,428,603	△21,628,316
受託事業による収入	68,377,020	68,697,367
受託事業による支出	△50,948,417	△90,325,683
マンション等管理支援事業の収支	59,050,242	32,688,701
受託事業による収入	1,271,719,732	1,255,134,766
受託事業による支出	△1,212,669,490	△1,222,446,065
民間提携住宅事業の収支	△18,039,465	60,853,759
受託事業による収入	822,516,768	785,952,947
受託事業による支出	△840,556,233	△725,099,188
市営住宅管理受託事業の収支	△387,927,768	△97,435,385
受託事業による収入	1,389,694,666	1,311,287,746
受託事業による支出	△1,777,622,434	△1,408,723,131
その他受託事業の収支	△473,576	△6,704,376
受託事業による収入	20,954,820	20,185,094
受託事業による支出	△21,428,396	△26,889,470
指定管理者業務の収支	△39,208,274	△19,663,235
市営住宅管理事業の収支	△39,208,274	△19,663,235
指定管理者業務による収入	309,272,584	311,018,133
指定管理者業務による支出	△348,480,858	△330,681,368
その他事業活動による収支	64,000,957	59,341,051
長期割賦事業の収支	64,000,957	59,341,051
長期割賦事業による収入	64,718,093	61,028,300
長期割賦事業による支出	△717,136	△1,687,249
一般管理活動による収支	△200,735,702	△226,723,690
その他経常損益に係る収支	△57,669,752	△54,630,911
その他経常損益に係る収入	8,796,048	6,849,732
受取利息による収入	3,967,847	2,671,381
雑収入	4,828,201	4,178,351
その他経常損益に係る支出	△66,465,800	△61,480,643
支払利息による支出	△28,054,646	△27,219,764
雑損失	△38,411,154	△34,260,879
特別損益に係る収支	△40,290,393	△146,788,404
その他の収支	△85,448,685	△6,927,056

(単位:円)

区 分	前年度	当年度
	自平成26年4月1日 至平成27年3月31日	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
<b>投資活動によるキャッシュフロー</b>	550,823,533	△1,519,493,206
事業資産形成活動による収支	△1,551,823,809	△1,552,487,114
分譲事業資産形成による収支	△194,954,946	△1,458,931,388
一般分譲住宅資産形成の収支	△194,954,946	△1,458,931,388
分譲住宅資産取得による支出	△194,954,946	△1,458,931,388
まちづくり事業建設工事の収支	△1,314,977,384	△31,867,737
まちづくり事業建設工事の収支	△1,314,977,384	△31,867,737
まちづくり事業建設工事による収入	393,553,466	384,100,000
まちづくり事業建設工事による支出	△1,708,530,850	△415,967,737
賃貸事業資産形成による収支	△41,891,479	△61,687,989
一般賃貸住宅資産取得の収支	△11,110,642	△31,964,071
賃貸住宅資産取得による支出	△11,110,642	△31,964,071
特優賃貸住宅資産取得の収支	△27,457,089	△18,617,947
賃貸住宅資産取得による支出	△27,457,089	△18,617,947
賃貸施設資産形成の収支	△3,323,748	△11,105,971
賃貸施設資産取得による支出	△3,323,748	△11,105,971
有価証券等の取得・償還等による収支	2,099,226,135	40,000,000
定期預金の解約による収入	3,016,640,000	900,000,000
定期預金の取得による支出	△1,808,320,000	△900,000,000
有価証券等の償還等による収入	3,515,732,135	50,000,000
有価証券等の取得等による支出	△2,624,826,000	△10,000,000
その他の投資活動による収支	3,421,207	△7,006,092
有形固定資産等の形成による収支	△5,851,734	△14,251,207
その他の有形・無形固定資産形成収支	△5,903,454	△14,042,317
その他の固定資産形成の収支	51,720	△208,890
その他収支	9,272,941	7,245,115
<b>財務活動によるキャッシュフロー</b>	△532,548,786	409,058,078
事業活動に係る資金の返済による支出	△532,548,786	△390,941,922
賃貸管理事業に係る借入金の返済による支出	△532,548,786	△390,941,922
その他の財務活動に係る資金の調達及び返済による収支	0	800,000,000
短期借入金の借入による収入	2,500,000,000	0
短期借入金の返済による支出	△5,000,000,000	0
長期借入金の借入による収入	3,100,000,000	800,000,000
長期借入金借入の返済による支出	△600,000,000	0
<b>当期中の資金収支合計</b>	△3,352,685	△85,314,356
<b>前期繰越金(現金及び現金同等物)</b>	4,985,158,396	4,981,805,711
<b>次期繰越金(現金及び現金同等物)</b>	4,981,805,711	4,896,491,355

(注記1) このキャッシュフロー計算書における次期繰越金(現金及び現金同等物)と、貸借対照表に掲記されている「流動資産／現金・預金」及び「固定資産／定期預金・有価証券」項目との関係は下表のとおりである。

貸借対照表科目	前年度	当年度
次期繰越金	4,981,805,711	4,896,491,355
流動資産	4,981,805,711	4,896,491,355
現金・預金	4,981,805,711	4,896,491,355
預金	4,981,805,711	4,896,491,355
その他の資金	410,000,000	370,000,000
流動資産	350,000,000	300,000,000
定期預金	300,000,000	300,000,000
有価証券	50,000,000	0
固定資産	60,000,000	70,000,000
長期有価証券	60,000,000	70,000,000
合計	5,391,805,711	5,266,491,355

# 注 記 事 項

## 1 重要な会計方針

前 年 度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	当 年 度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)
<p>1 有価証券の評価基準及び評価方法</p> <p>(1) 満期保有目的の有価証券 償却原価法によっている</p>	<p>1 有価証券の評価基準及び評価方法</p> <p>(1) 満期保有目的の有価証券 同左</p>
<p>2 分譲事業資産の評価基準及び評価方法</p> <p>分譲資産及び分譲資産建設工事 個別法による原価法</p>	<p>2 分譲事業資産の評価基準及び評価方法</p> <p>分譲資産及び分譲資産建設工事 同左</p>
<p>3 固定資産の減価償却の方法</p> <p>(1) 賃貸事業資産</p> <p>賃貸住宅資産</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・償却方法：定額法</li> <li>・耐用年数：鉄骨鉄筋コンクリート造 50年ほか</li> </ul> <p>賃貸施設資産</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・償却方法：定額法</li> <li>・耐用年数：法人税法に規定する耐用年数 鉄骨鉄筋コンクリート造の店舗用 39年ほか</li> </ul> <p>(2) 有形固定資産</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・償却方法：定額法</li> <li>・耐用年数：法人税法に規定する耐用年数</li> </ul> <p>(3) 無形固定資産</p> <p>自社利用のソフトウェア 社内における見込利用可能期間(5年) に基づく定額法</p>	<p>3 固定資産の減価償却の方法</p> <p>(1) 賃貸事業資産</p> <p>賃貸住宅資産 同左</p> <p>賃貸施設資産 同左</p> <p>(2) 有形固定資産 同左</p> <p>(3) 無形固定資産 同左</p>
<p>4 引当金の計上基準</p> <p>(1) 計画修繕引当金</p> <p>賃貸住宅資産の経年劣化等に対処するために、将来計画的に実施する修繕工事に要する費用の見積額を基礎として計上している。団地別・工事項目別に、計画額と計画修繕引当金の期末残高の差額を、実施までの見込み年数で均等に配分した額を繰入れている。</p>	<p>4 引当金の計上基準</p> <p>(1) 計画修繕引当金 同左</p>
<p>(2) 貸倒引当金</p> <p>賃貸管理事業収入未収金、長期事業未収金その他これに準ずる債権の貸倒れによる損失に備えるため、賃貸管理事業収入未収金の一般債権については貸倒実績率、長期事業未収金については、貸倒リスクを踏まえた一定率、また、貸倒懸念債権等の特定の債権については個別に回収可能性を検討して、回収不能見込額を計上している。</p>	<p>(2) 貸倒引当金 同左</p>

前 年 度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	当 年 度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)																						
<p>(3) 退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当期末の自己都合退職による期末要支給額の全額を計上している。</p> <p>(4) 期末手当等引当金 翌期支給の期末手当等の支給見込額のうち当期負担額を計上している。</p>	<p>(3) 退職給付引当金 同左</p> <p>(4) 期末手当等引当金 同左</p>																						
<p>5 特定目的積立金</p> <p>(1) 賃貸住宅建替資金等積立金 賃貸住宅建替資金等積立金は、平成元年4月1日付横浜市と締結した『生麦運河周辺総合整備事業に係る移転住宅敷地に関する協定書』に基づき、生麦ハイツに係る建替資金等に充当するため、当該住宅の利益の範囲内で理事会の決議に基づき計上している。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">当期繰入額</td> <td style="text-align: right;">2,209,518円</td> </tr> <tr> <td>当期取崩額</td> <td style="text-align: right;">7,659,662円</td> </tr> <tr> <td>期末残高</td> <td style="text-align: right;">89,114,004円</td> </tr> </table>	当期繰入額	2,209,518円	当期取崩額	7,659,662円	期末残高	89,114,004円	<p>5 特定目的積立金</p> <p>(1) 賃貸住宅建替資金等積立金 賃貸住宅建替資金等積立金は、平成元年4月1日付横浜市と締結した『生麦運河周辺総合整備事業に係る移転住宅敷地に関する協定書』に基づき、生麦ハイツに係る建替資金等に充当するため、当該住宅の利益の範囲内で理事会の決議に基づき計上している。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">当期繰入額</td> <td style="text-align: right;">7,000,284円</td> </tr> <tr> <td>期末残高</td> <td style="text-align: right;">96,114,288円</td> </tr> </table>	当期繰入額	7,000,284円	期末残高	96,114,288円												
当期繰入額	2,209,518円																						
当期取崩額	7,659,662円																						
期末残高	89,114,004円																						
当期繰入額	7,000,284円																						
期末残高	96,114,288円																						
<p>6 収益及び費用の計上基準</p> <p>(1) 分譲事業収益及び費用 収益は物件の引渡しをもって計上し、費用は発生の事実に基づいて計上している。</p> <p>(2) 賃貸管理事業、受託事業、指定管理者業務及びその他事業の収益及び費用 収益は期間または契約等により定められた役務の給付をもって計上し、費用は発生の事実に基づいて計上している。</p> <p>(3) その他の収益及び費用 収益は実現主義に基づき、費用は発生主義に基づき計上している。</p>	<p>6 収益及び費用の計上基準</p> <p>(1) 分譲事業収益及び費用 同左</p> <p>(2) 賃貸管理事業、受託事業、指定管理者業務及びその他事業の収益及び費用 同左</p> <p>(3) その他の収益及び費用 同左</p>																						
<p>7 建設期間中の支払利息等の原価算入方法</p> <p>(1) 分譲資産建設工事、まちづくり事業建設工事及び賃貸資産建設工事 分譲資産、まちづくり事業及び賃貸資産の建設工事に関連する借入金の利息及びその付随費用で、当該建設工事完了までのうち正常な期間内のものは、原価に算入している。 (〈当期算入額〉)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">・分譲住宅建設工事</td> <td style="text-align: right;">76,354,584円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">内訳 支払利息</td> <td style="text-align: right;">37,042,584円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">付随費用</td> <td style="text-align: right;">39,312,000円</td> </tr> <tr> <td>・まちづくり事業建設工事</td> <td style="text-align: right;">38,880,000円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">内訳 付随費用</td> <td style="text-align: right;">38,880,000円</td> </tr> </table>	・分譲住宅建設工事	76,354,584円	内訳 支払利息	37,042,584円	付随費用	39,312,000円	・まちづくり事業建設工事	38,880,000円	内訳 付随費用	38,880,000円	<p>7 建設期間中の支払利息等の原価算入方法</p> <p>(1) 分譲資産建設工事、まちづくり事業建設工事及び賃貸資産建設工事 分譲資産、まちづくり事業及び賃貸資産の建設工事に関連する借入金の利息及びその付随費用で、当該建設工事完了までのうち正常な期間内のものは、原価に算入している。 (〈当期算入額〉)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">・分譲住宅建設工事</td> <td style="text-align: right;">30,619,097円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">内訳 支払利息</td> <td style="text-align: right;">29,477,729円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">付随費用</td> <td style="text-align: right;">1,141,368円</td> </tr> <tr> <td>・まちづくり事業建設工事</td> <td style="text-align: right;">2,506,600円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">内訳 支払利息</td> <td style="text-align: right;">541,945円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">付随費用</td> <td style="text-align: right;">1,964,655円</td> </tr> </table>	・分譲住宅建設工事	30,619,097円	内訳 支払利息	29,477,729円	付随費用	1,141,368円	・まちづくり事業建設工事	2,506,600円	内訳 支払利息	541,945円	付随費用	1,964,655円
・分譲住宅建設工事	76,354,584円																						
内訳 支払利息	37,042,584円																						
付随費用	39,312,000円																						
・まちづくり事業建設工事	38,880,000円																						
内訳 付随費用	38,880,000円																						
・分譲住宅建設工事	30,619,097円																						
内訳 支払利息	29,477,729円																						
付随費用	1,141,368円																						
・まちづくり事業建設工事	2,506,600円																						
内訳 支払利息	541,945円																						
付随費用	1,964,655円																						
<p>8 リース取引の処理方法 ファイナンス・リース取引については、原則として通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行っている。ただし、個々のリース資産に重要性が乏しいと認められる場合には、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて会計処理を行っている。</p>	<p>8 リース取引の処理方法 同左</p>																						

前 年 度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	当 年 度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)
9 消費税等の会計処理方法 消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっている。	9 消費税等の会計処理方法 同左
10 キャッシュフロー計算書の現金及び現金同等物の範囲 貸借対照表の現金預金の内、現金、当座預金及び普通預金の合計額と同額としている。	10 キャッシュフロー計算書の現金及び現金同等物の範囲 同左
11 その他重要な事項 なし	11 その他重要な事項 なし

## 2 補足情報

前 年 度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	当 年 度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)																																				
<b>I 貸借対照表に関する事項</b>	<b>I 貸借対照表に関する事項</b>																																				
<p>1 預金のペイオフについて 預金のペイオフに係る借入金相殺額及び限度超過額 及び預金保険等の限度超過額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">預金の額</td> <td style="text-align: right;">5,281,805,711円(A)</td> </tr> <tr> <td>借入相殺の額</td> <td style="text-align: right;">5,268,015,961円(B)</td> </tr> <tr> <td>預金保険の額</td> <td style="text-align: right;">13,789,750円(C)</td> </tr> <tr> <td>超過額</td> <td style="text-align: right;">0円(A-B-C)</td> </tr> </table>	預金の額	5,281,805,711円(A)	借入相殺の額	5,268,015,961円(B)	預金保険の額	13,789,750円(C)	超過額	0円(A-B-C)	<p>1 預金のペイオフについて 預金のペイオフに係る借入金相殺額及び限度超過額 及び預金保険等の限度超過額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">預金の額</td> <td style="text-align: right;">5,196,491,355円(A)</td> </tr> <tr> <td>借入相殺の額</td> <td style="text-align: right;">5,180,450,188円(B)</td> </tr> <tr> <td>預金保険の額</td> <td style="text-align: right;">16,041,167円(C)</td> </tr> <tr> <td>超過額</td> <td style="text-align: right;">0円(A-B-C)</td> </tr> </table>	預金の額	5,196,491,355円(A)	借入相殺の額	5,180,450,188円(B)	預金保険の額	16,041,167円(C)	超過額	0円(A-B-C)																				
預金の額	5,281,805,711円(A)																																				
借入相殺の額	5,268,015,961円(B)																																				
預金保険の額	13,789,750円(C)																																				
超過額	0円(A-B-C)																																				
預金の額	5,196,491,355円(A)																																				
借入相殺の額	5,180,450,188円(B)																																				
預金保険の額	16,041,167円(C)																																				
超過額	0円(A-B-C)																																				
<p>2 連帯債務額について</p> <p>(1) 連帯債務の内容 民間提携事業に係る土地所有者の独立行政法人 住宅金融支援機構借入金の連帯債務</p> <p>(2) 連帯債務の額 280,078,499円</p>	<p>2 連帯債務額について</p> <p>(1) 連帯債務の内容 民間提携事業に係る土地所有者の独立行政法人 住宅金融支援機構借入金の連帯債務</p> <p>(2) 連帯債務の額 268,481,770円</p>																																				
<p>3 リース取引について</p> <p>(1) ファイナンス・リース取引 なし</p>	/																																				
<p>4 賃貸事業資産等について</p> <p>(1) 賃貸事業資産 「地方住宅供給公社に係る減損処理基準及び注 解」に基づき、減損処理に係る会計処理を行った資 産の状況は以下のとおりである。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">資産の グループ数</th> <th colspan="3">減損処理の状況</th> </tr> <tr> <th>兆候</th> <th>認識</th> <th>計上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①賃貸住宅資産</td> <td>10団地</td> <td>なし</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>②賃貸施設資産</td> <td>17施設</td> <td>なし</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	種別	資産の グループ数	減損処理の状況			兆候	認識	計上	①賃貸住宅資産	10団地	なし	—	—	②賃貸施設資産	17施設	なし	—	—	<p>4 賃貸事業資産等について</p> <p>(1) 賃貸事業資産 「地方住宅供給公社に係る減損処理基準及び注 解」に基づき、減損処理に係る会計処理を行った 資産の状況は以下のとおりである。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">資産の グループ数</th> <th colspan="3">減損処理の状況</th> </tr> <tr> <th>兆候</th> <th>認識</th> <th>計上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①賃貸住宅資産</td> <td>10団地</td> <td>なし</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>②賃貸施設資産</td> <td>17施設</td> <td>なし</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	種別	資産の グループ数	減損処理の状況			兆候	認識	計上	①賃貸住宅資産	10団地	なし	—	—	②賃貸施設資産	17施設	なし	—	—
種別			資産の グループ数	減損処理の状況																																	
	兆候	認識		計上																																	
①賃貸住宅資産	10団地	なし	—	—																																	
②賃貸施設資産	17施設	なし	—	—																																	
種別	資産の グループ数	減損処理の状況																																			
		兆候	認識	計上																																	
①賃貸住宅資産	10団地	なし	—	—																																	
②賃貸施設資産	17施設	なし	—	—																																	
<b>II 損益計算書に関する事項</b>	<b>II 損益計算書に関する事項</b>																																				
<p>1 特別損益の主要なものについて</p> <p>(1) 退職給付引当金戻入の内訳 退職金見直しによる引当剰余金 52,807,291円</p> <p>(2) 固定資産除却損の内訳 賃貸施設等資産除却損 183,229,489円</p> <p>(3) 減損損失の内訳 「地方住宅供給公社会計に係る減損会計処理基準」に 基づき、賃貸事業資産等の減損損失を計上している。  なし</p>	<p>1 特別損益の主要なものについて</p> <p>(1) 退職給付引当金戻入の内訳 退職金見直しによる引当剰余金 45,778,806円</p> <p>(2) 固定資産除却損の内訳 賃貸施設等資産除却損 29,415,246円</p> <p>(3) 減損損失の内訳 「地方住宅供給公社会計に係る減損会計処理基準」に 基づき、賃貸事業資産等の減損損失を計上している。  なし</p>																																				

前 年 度 (自平成26年4月1日 至平成27年3月31日)	当 年 度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)
III その他の補足情報	III その他の補足情報
<p>1 資産価額の適正化の実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地方住宅供給公社会計に係る資産価額の適正化実施基準」に基づき、賃貸事業資産等の資産価額の適正化を実施した。</li> <li>・適正化による評価差額増額は、「剰余金計算書」において資本剰余金として計算し、その結果を貸借対照表の資本部の資本剰余金に計上した。</li> </ul> <p>○ 適正化の実施時期      平成17年3月31日</p> <p>○ 資産価額の評価方法 賃貸事業資産については、原則として、収益還元法の収益価格と土地資産の正味実現可能価額とのいずれか高い方の額を資産価額とし、事業用土地資産及び分譲事業資産等は、正味実現可能価額を資産価額とした。</p> <p>○ 評価差額総額      287,303,777円</p>	<p>1 資産価額の適正化の実施について</p> <p>同左</p>
<p>2 資産除去債務に係る事項について</p> <p>当会社では、横浜市との「公有財産賃貸借契約」に基づき、時間貸駐車場の管理運営を行っており、契約期間満了時に原状回復義務が課されている。</p> <p>したがって、公社会計基準「資産除去債務に関する実務指針」に基づき、以下の会計処理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・借地契約期間 平成26年4月1日から平成28年3月31日</li> <li>・将来キャッシュ・フロー    22,965,876円     割引率    0.082%</li> <li>・当期計上資産除去債務額及び除去費用    22,928,258円</li> <li>・時の経過による調整額                            18,801円</li> <li>・期末残高    22,947,059円</li> </ul>	<p>2 資産除去債務に係る事項について</p> <p>当会社では、横浜市との「公有財産賃貸借契約」に基づき、時間貸駐車場の管理運営を行っており、契約期間満了時に原状回復義務が課されている。</p> <p>したがって、公社会計基準「資産除去債務に関する実務指針」に基づき、以下の会計処理を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・借地契約期間 平成26年4月1日から平成29年3月31日</li> <li>・将来キャッシュ・フロー    22,965,876円     割引率    0.025%</li> <li>・期首残高    22,947,059円</li> <li>・時の経過による調整額                            13,077円</li> <li>・期末残高    22,960,136円</li> </ul>